

# 回覧

令和5年9月1日

## 特定外来生物『クビアカツヤカミキリ』にご注意ください

近年、栃木県内で特定外来生物『クビアカツヤカミキリ』の被害が拡大しており、壬生町内のサクラの木でも被害が確認されております。

クビアカツヤカミキリは、モモ、スモモ、ウメ、サクラの木の内部に入り込み、1～3年をかけて樹木の内側を食い荒らします。

クビアカツヤカミキリの成虫は夏季(6～9月頃)に活発に飛散をすることから、自宅や近所等で成虫を発見した場合は、その場で捕殺をし、町役場農政課または下記の情報提供先までご連絡ください。

### ○クビアカツヤカミキリの特徴

別紙のチラシを参照ください。

### ○被害を確認した場合

・クビアカツヤカミキリは、特定外来生物に指定されているため、生きたままの運搬や飼育、販売等が禁止されています。

・成虫を見かけた際には、踏みつぶす等して捕殺した上で、町役場農政課または下記の情報提供先まで発見場所、発見日時等をご連絡ください。

・フラス(幼虫のフンや木くず)を発見した際にも、下記の情報提供先まで御連絡ください。

※イチジク、ツツジ類(ドウダンツツジ等)、カエデ(モミジ)類等については、クビアカツヤカミキリの寄生事例はありません。樹木からフラスが出ている場合は、在来種のカミキリムシによる被害と考えられます。

### 【情報提供先】

- ・県南環境森林事務所環境企画課 電話:0283-23-1441
- ・栃木県環境森林部自然環境課 電話:028-623-3207
- ・栃木県農業環境指導センター防除課 電話:028-626-3086
- ・栃木県農政部経営技術課 電話:028-623-2286

連絡先

壬生町産業生活部農政課農村保全係  
電話 81-1840

# クビアカツヤカミキリ の情報提供に御協力ください

栃木県南西部で**特定外来生物クビアカツヤカミキリ**の被害が拡大しています。幼虫が**モモ、スモモ、ウメ、サクラ**に寄生し、内部を食い荒らすことで、樹木は最終的に**枯れてしまいます**。

さらなる被害の拡大を防ぐために、皆さんからの情報提供が必要です。

写真を参考に成虫やフラス（幼虫のフンと木くず）を見つけた場合には、下記のお問合せ先まで御連絡下さい。

## 成虫の特徴

- ・全体に**光沢のある黒色で、胸部(クビの部分)が赤い**
- ・成虫は6月から8月に現れる
- ・捕まえると刺激臭を発することがある
- ・体長は2~4cm



クビアカツヤカミキリ（ほぼ実物大）



防除に関する詳細は

「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」をご覧ください。

栃木県 クビアカ 防除対策マニュアル



幼虫が寄生している樹木からは、**フラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）**が排出されます。

フラスは、細長く連なって出てきます。

<お問合せ先>

お住まいの市役所・町役場

栃木県環境森林部自然環境課  
栃木県農業環境指導センター防除課  
栃木県農政部経営技術課

電話：028-623-3207  
電話：028-626-3086  
電話：028-623-2286

## 被害の例



赤茶色のフラスが株元に積もったサクラ(左)とモモ(右)



被害で枯死した公園のサクラ(上)と果樹園のモモ(下)

サクラの根元に落下したフラス

サクラの幹から排出されるフラス

## クビアカツヤカミキリのフラスの特徴



木くずと幼虫の糞が固まって  
かりんとう状となる



フラスの内容物にはノミで削ったような  
薄い木くず片が含まれている



内容物(拡大)

### ★クビアカツヤカミキリを見つけたら

- ・裏面のお問い合わせ先に御連絡いただき、発見場所、発見日等をお伝えください。
- ・成虫は見つけたら踏みつぶす等して捕殺してください。

### ★可能であれば御協力いただきたいこと

- ・写真を撮影してください。(フラスの拡大写真や株元の様子が見える写真)
- ・木の幹で見つけた場合には、樹種をお知らせください。

—御注意—

イチジク、ツツジ類(ドウダンツツジなど)、カエデ(モミジ)類等については、クビアカツヤカミキリの寄生事例はありません。フラスが出ている場合は、在来カミキリムシによる被害と考えられます。

### 県民の皆様へのお願い

- 1 外来種について、**よく知る。**
- 2 既に野外にいる外来種をこれ以上 **増やさない。**
- 3 飼っている外来種を絶対に野外に **捨てない。**



クビアカツヤカミキリは特定外来生物に指定され、**生きたままの運搬や飼育、販売等が禁止**されており、違反した場合には罰則があります。